



介護関係団体・職能団体の一致団結による

「介護の現場を守るための署名」

ご協力をお願いします。

平成24年度および平成27年度の介護報酬改定において、実質マイナス改定が続き、事業所の経営に影響が出ております。

また、介護人材の確保により介護の現場を守ることは、国民生活の安定にもつながります。ぜひ、署名活動へのご協力をお願い致します。

【署名賛同団体】（50音順）

- 全国デイ・ケア協会
- 全国老人福祉施設協議会
- 全国老人保健施設協会
- 日本介護福祉士会
- 日本看護協会
- 日本言語聴覚士協会
- 日本作業療法士協会
- 日本認知症グループホーム協会
- 日本理学療法士協会

【署名活動】

- 2枚目の「署名活動Q&A」をご一読ください。
- 署名は事務局へ郵送にて、ご返送ください。
- 署名締切：平成29年11月3日（金）までにご投函ください。

【介護の現場を守るための署名 Q&A】

Q 1 : 代筆は可能ですか？

A 1 : 自分自身で記入が難しい場合、本人から本署名の趣旨に賛同していただいている場合は、代筆可能です。
一方、今回の署名は「介護現場を守る」ことを求める人がどれだけ多いかを、内閣総理大臣や財務大臣、厚労大臣、内閣官房長官等にアピールするため、二重署名や大量の代筆はモラル上の問題があると考えます。

Q 2 : 衆議院選挙期間中の署名活動は公職選挙法違反になりませんか？

A 2 : 総務省選挙課に確認したところ「法律には抵触しない」旨の回答を得ています。
選挙に関係ない署名であれば問題ないとの解釈です。ご不安がありましたら、選挙期間中に選挙に関する取り締まりを行う所管の警察へご相談ください。

Q 3 : 同じ署名が他の団体からも届きましたが

A 3 : 本署名は介護関係団体が一致団結して実施しております。

Q 4 : 個人情報の取扱いはどうなっていますか？

A 4 : この署名以外の目的で使用することはありません。

Q 5 : 年齢制限 ありますか？

A 5 : 年齢制限はありません。本人の同意がありましたら、問題ありません。

Q 6 : 署名用紙が足りなくなりました。

A 6 : 3枚目の署名用紙をコピーしてご使用ください。

Q 7 : 署名はどのように返信すればよいでしょうか。

A 7 : 郵送にて事務局へお送りください。

Q 8 : 署名欄すべて埋まらなくてはだめですか？

A 8 : すべて埋まっていなくても結構です。

Q 9 : 署名を実施する意義はありますか？

A 9 : 過去2回の介護報酬マイナス改定の影響もあり、介護サービス事業者の経営状況は悪化しています。また、介護人材の問題も深刻です。平成30年度に行われる介護報酬改定に向けて、社会保障財源の確保のために、介護関係団体、職能団体が一致団結して署名活動を実施します。
署名は、内閣総理大臣、財務省、厚生労働省及び関係機関に向けて、社会保障財源の確保を訴えていきます。

内閣総理大臣 様
財務大臣 様
厚生労働大臣 様

介護の現場を守るための署名

全産業の収支差率（4.2%）が上昇する中、多くの介護サービスの収支差率は、平成27年度介護報酬改定を境に大きく低下しており、良質なサービスの提供に困難を強いられています。そのうえ、介護人材の不足は危機的な状況であり、社会的な問題です。

介護の現場を守ることは、国民（利用者・家族・従事者等）の生活の安定に繋がります。そこで、平成30年4月の介護報酬改定にむけて、社会保障財源の確保を強くお願い致したく、ここに署名を添付して提出します。

平成29年10月

	氏名	住所（同上、〃など省略は不可）
①		
②		
③		
④		
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		
⑨		
⑩		

【署名賛同団体】（50音順）

- ・全国デイ・ケア協会
- ・全国老人保健施設協会
- ・日本看護協会
- ・日本作業療法士協会
- ・日本理学療法士協会
- ・全国老人福祉施設協議会
- ・日本介護福祉士会
- ・日本言語聴覚士協会
- ・日本認知症グループホーム協会

平成29年9月30日現在

取扱い団体：一般社団法人 全国デイ・ケア協会
〒350-1173 埼玉県川越市安比奈新田 283-1 霞ヶ関南病院内

※署名締切り：平成29年11月6日（月）